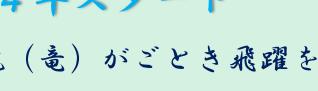
ました。 素晴らしく、話をする人の顔をしっかり見て、真剣に聴いて そのような環境でも生徒の皆さんの、「人の話を聴く態度」は で生徒の皆さんの多くは防寒着を着用しての始業式でした。 体育館にストーブを点けてくださいましたが、底冷えする中 信を持って様々なことにチャレンジしていってほしいと思 を観戦した感想から「元気がなくなったら、人からもらうと ました。このお話しを胸に刻み、自己肯定感を高く持ち、自 る存在である」「より輝ける存在である」というお話しを頂き いう選択肢もある」「皆さん自身も誰かに元気と勇気を与え 校長先生からは、自身の教え子が出場するラグビーの試合 当日の朝は冷え込み、学校技術員さんが朝早くから

えになりたい。そのための募金活動ですのでぜひご協力く くの人に支えられたので、今度は自分たちが出来る範囲で支 力呼びかけがありました。自分たちも東日本大震災の時は多 また、生徒会役員から能登半島地震の被災地への募金の協



とともに、被災した方々に心よりお見舞いを申し上げます。 本校では、一月十六日(火)に冬季休業明け始業式を行. ィンターコンサート開催

### ~部員の熱意で初開催~

員の熱い気持ちで初開催

を過ごしたい、という部 方々等と共に楽しい時間

吹奏楽部は、SEKAI

されたものです。当日は



演してくださり、コンサ ブルやまなし」さんも出 「トロンボーンアンサ トに華を添えていただ

に盛り上がりました。

習や探究活動を推進し、思

宮古北高校では、体験学

素晴らしい時間を過ごせ 実行委員長の「皆さんが の方にご来場頂いた中で 部員の家族等二十七名

まいりました。どうぞ、思い な挨拶がありました。 ば幸いです」と元気いっぱい っきり楽しんでいただけれ るよう、心をこめて企画して

れました。家族や地域の

ターコンサートが開催さ

楽室で、吹奏楽部ウィン

一月二十日(土)本校音

年能登半島地震で亡くなられた方々のご冥福をお祈りする

二〇二四年がスタートしました。元日に発生した、令和六

令和6年1月30日

1月号 発行:宮古北高等学校

金は、

日本赤十字社を通して被災地に届けられます。

に一生懸命取り組んでいく北高生です。

今年は辰年です。昇り龍(竜)がごとき飛躍ができるよう、自分が出来ること

ださい、

と勇気を与える存在である」という言葉がぴったり当てはまります。集まったお

との呼びかけでした。校長先生が仰っていた「皆さん自身も誰かに元気

アンコールでは、僕のヒーロ 緒に歌っていただきました。 なしさんは、「名探偵コナン 使のテーゼ」の二曲を、 と高橋洋子さんの「残酷な天 NO OWARIO RPG ーアカデミアより「ピースサ 露し、会場のお客さんにも ル・ニュー・ワールド」を披 してくれました。合同演奏で メインテーマ」等四曲を披露 イン」を合同で演奏し、 映画アラジンより「ホー やま

一月十三 (土)

〈 十 四

(日)、宮古市民文化会館において開催さ

宮古下開伊高校芸術展

本校からは、美術部、写真部、茶華道部の作品が展示されまし

本校茶華道部員もご指導い 多くの刺激を受けました。

ただきました。他校生徒の作品に触れ た。十三日には華道講習会も開催され、

経験ができたと思います。 演奏できて、部員たちも良い した。また、大人の方と合同 姿がお客さんの気持ちを惹 と思わせる程、楽しい時間で きつけ、もっと聴いていたい 一人ひとりの一生懸命な

きました。

## 宮北の森の

# 一学年修

お

知らい

せ

回は二学年による修学旅行報告でした。自主研修の班ごとに、パワ 度の参考にしようと、また三学年は昨年度のことを思い出しなが 旅行の思い出が蘇り、報告にも熱が入っていました。一学年は来年 一学年と三学年の教室で行われました。楽しく充実していた修学 ら、それぞれ真剣に聴いていました。 ポイントで資料を作り、 一月三十日 (火)、今年度十回目の プロジェク 宮北の森が行われました。今 ターを用いて報告する形で、

トのページへのアクセスが

学校ウェブページ、

しやすくなるよう QRコード

を載せます。ノートのペー

写真中心にお伝えしていま ジでは主に行事での様子を

す。ぜひアクセスしてくだ









## さい。



# 能登半島地震募金活動終了

災地に勇気を与えることと思います。 協力で、二万八十二円の募金が集まり 行き、募金してきました。皆さんの善意が被 一月二十五日(木)に生徒会役員が郵 月二十二日(月)に行われました。皆さんのご 始業式で呼びかけがあった、募金活 ました。 で一角へ 頭が一



考力・判断力の育成に努め りますので、ご支援ご協力 実させ、地域に貢献して参 徒のボランティア活動を充 体となり力を合わせて教育 活動を展開しています。生 はありませんが、生徒が主 育に取り組んでいます。 ど、学校全体でキャリア教 地域での農業体験を行うな めるフィールドワークや、 ており、また、職業理解を深 お願い致します。 学校規模としては大きく

### 文責 令和六年一月三十日 宮古北高校副校長